

成長期待企業 の イチオシ!

中小企業支援ネットひょうごは成長性を見込んだ企業を「成長期待企業」として選定し、複合的な支援を実施。頑張る企業が誇る製品を紹介します。

婦人用皮革靴

パ
ッ
ソ
株
式
会
社

新たな技術とデザインに挑み 内外の高級品市場へ 「攻撃型OEM」を推進

「パッソは今年、どんな靴を出してくるのか—」

春と秋に開かれる靴の展示会に集まってくるアパレルメーカーが注目するブランドとして、「パッソ」は定着しています。同社が現在力を注ぐのが、姫路製のぬめ革素材を使って成型した靴を、後塗り、後染めの手法を使って着色したシューズ。アパレルメーカーのバイヤーはパッソの提案する商品群にちょっとしたアレンジを依頼し、自社ブランドの靴として売り出します。高風優一社長が「攻撃型OEM」と呼ぶ、新たな提案手法です。

神戸・長田のシューズメーカーとして、かつては普及価格帯の女性向け皮革靴を生産していました。しかし、1990年代半ば以降、中国からの輸入製品との競争で苦境に陥ります。この状況を打破するため、かねてから海外の展示会でトレンドを追っていた高風社長は、デザインと技術力を生かし、高級靴の生産へ転換を図りました。これが百貨店の目に

留まり、販路が一気に拡大しました。

3年前からは、「NU(ヌウ)」のブランドで海外展開も図っています。海外で売る場合、関税、輸送費が上乘せされ国内価格の4割増しになりますが、欧米では独創的な商品はしっかり評価されること。国内では数社しか手掛けていない、靴底を縫い、貼り合わせる特殊な技術を習得してデザインした靴を、ミラノのMICAM(ミカム)展、パリのPremiere Classe(プルミエールクラス)など世界的な靴の展示会に地道に出展。今や販路は、ドイツ、スイス、イタリア、イスラエルなどへと広がっています。

海外で認知されてきた「NU」ブランドを日本に逆輸入しようと、このたび県の経営革新計画の承認を受けました。今夏から国内市場に送り出す予定です。外注していた技術を内製化するため、新たな設備投資も進行中。高級靴メーカーとしての地歩を国内でしっかり固めようとしています。



特殊な加工で透明な靴底の中にコルクくずを敷き詰めたタイプ



底を逆さにした斬新なデザイン

◎パッソ株式会社の
婦人用皮革靴

パッソ株式会社 / 所在地: 神戸市兵庫区和田山通1-2-25A-2F / 代表取締役社長: 高風優一
事業内容: 婦人用皮革靴の製造
TEL 078-652-4301

編集後記

「元気企業訪問」に登場したあいおい観光バス。安全を最優先すべく規制が強化され、バス会社は投資を強いられる時期です。しかし、長い目で見れば、利用者の信頼につながり、地域に根付いたバス会社にこそチャンスがあると強く感じました。

JUMP

2015年6月号 平成27年5月30日発行
発行人: 榎本輝彦 編集人: 角 正憲

明日へ飛躍する企業をサポート

ひょうご産業活性化センター通信

発行所 公益財団法人ひょうご産業活性化センター

URL <http://web.hyogo-iic.ne.jp/>

神戸市中央区雲井通5-3-1 サンバル6階

TEL 078-291-8526